

決算の概要

(1) 決算の規模

平成20年度における農業集落排水事業特別会計規模は、歳入 133,021,559円、歳出 132,568,563円であり、前年度と比較すると、歳入は4,423,467円の減、歳出は1,857,258円の減になっています。

歳入歳出差引額 452,996円が翌年度への繰越金となります。

[単位:千円.%(カッコ内は対前年度増減率)]

	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
歳入	124,585 (13.7)	145,366 (16.7)	142,745 (△1.8)	137,445 (△3.7)	133,022 (△3.2)
歳出	120,958 (14.2)	140,275 (16.0)	141,313 (0.7)	134,426 (△4.9)	132,569 (△1.4)
差引	3,627 (△0.7)	5,091 (40.4)	1,432 (△71.9)	3,019 (110.8)	453 (△85.0)

(2) 歳入の状況

農業集落排水事業特別会計の歳入は、農業集落排水施設の維持管理費に充当するための財源で、使用料及び手数料、繰入金等からなっています。

(単位:円.%)

科目	平成20年度			平成19年度			比較(a-b)
	決算額 a	構成比	増減率	決算額 b	構成比	増減率	
1 分担金及び負担金	0	0.0	皆減	300,000	0.2	△50.0	△300,000
2 使用料及び手数料	25,642,804	19.3	0.8	25,437,084	18.5	21.2	205,720
3 財産収入	131,550	0.1	24.4	105,750	0.1	△21.7	25,800
4 繰入金	104,228,000	78.4	△5.2	109,969,000	80.0	△5.1	△5,741,000
5 繰越金	3,019,205	2.3	110.8	1,432,288	1.0	△71.9	1,586,917
6 諸収入	0	0.0	皆減	200,904	0.2	237.7	△200,904
合計	133,021,559	100.0	△3.2	137,445,026	100.0	△3.7	△4,423,467

(3) 歳出の状況

歳出の主なものは、東部地区水処理センター維持管理費です。

(単位:円.%)

科目	平成20年度			平成19年度			比較(a-b)
	決算額 a	構成比	増減率	決算額 b	構成比	増減率	
1 総務費	35,752,821	27.0	△4.9	37,582,901	28.0	△9.1	△1,830,080
2 公債費	96,815,742	73.0	△0.0	96,842,920	72.0	△3.1	△27,178
合計	132,568,563	100.0	△1.4	134,425,821	100.0	△4.9	△1,857,258

(4)主要施策の執行状況

(単位:千円)

科目	事業名	決算額	財源内訳	説明
総務費	施設管理費	24,806	その他特財 24,806 一般財源 0	・東部地区水処理施設維持管理費 19,307 (光熱費・運転管理委託・修繕工事外) ・東部地区中継ポンプ維持管理費 3,838 (光熱費・運転管理委託・修繕工事外) ・東部地区コンポスト管理費 828 (運転管理委託・水質検査外) ・大用地地区水処理施設維持管理費 833 (光熱費・運転管理委託外)

(5)町債現在高の状況

(単位:千円)

区分	現在高等 19年度末 現在高 A	20年度 発行額 B	20年度元利償還金			差引現在高 D(A+B-C)
			元金 C	利子	計	
農業集落排水事業	1,494,833	0	65,644	31,172	96,816	1,429,189

※事業完了後の起債を対象とし、前借分は含まれていません。